

地域において推奨されている回数の薬剤防除を行ってもなお、斑点米カメムシ類の発生抑制が見られない地域において、主食用米の需給及び価格の安定を図るために斑点米カメムシ類の追加防除に係る取組について、薬剤の購入費及び散布の委託費を支援する。

（３）県負担・補助率の考え方

全額国費（持続的生産強化対策事業推進費補助金（米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策）を活用）

（４）類似事業の有無

無

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	188	1,000円/10a×1,880a
合計	188	

決定額の考え方

４ 参 考 事 項

（１）各種計画での位置づけ

ぎふ農業・農村基本計画（令和３～７年度）の「（２）安心で身近な「ぎふの食」づくり ③水田農業における安定供給体制の構築と新たな展開」

（２）国・他県の状況

国庫事業（他県でも実施あり）

（３）後年度の財政負担

国の全額負担

（４）事業主体及びその妥当性

事業実施主体：市町村

国の「米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策事業実施要領」に規定されており、妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域において推奨されている回数の薬剤防除を行ってもなお、斑点米カメムシ類の発生抑制が見られない地域において、令和7年産主食用米への対応として実施する斑点米カメムシ類の追加防除に係る取組みについて、薬剤の購入費及び散布の委託費を支援する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R6)	R5年度 実績	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①防除実施面積	0			18.8ha	18.8ha	

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	
令和5年度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和6年度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

令和7年産米の安定生産に向け、斑点米カメムシ類の防除を確実に実施する。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

本事業は令和7年産主食用米の需給及び価格の安定のための対応として国が臨時的に措置したものであり、次年度については国の対応と本県での斑点米カメムシ類の発生状況を踏まえ判断する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など

【〇〇課】